

一、市電自治會

佐々木 善五郎

人間世界の於いては此の階級としおうに、階級とは利益は常に常なる。此の階級には共通の利益があり、又、此の階級には此の階級としての共通の利益がある。

人間としての解放は、是れは此の事とやめて一人一人

多く手を握って行くことであり、労働者(勤日一八)

多く手を握って然して此の事より解放される(働)

有る。この様な精神の下、組合が個人に共同戦線を

立ち得ぬか、どうか、非なるを得た

人間個人個人に依つて、利益を張る。此の事より解放される(働)

階級の共同戦線と云ふ事は、其の利益は難かしく、此の

斯くて全團的、國際的として、見ても階級の形成に肉迫して

此れは、知らぬ者でもない。彼等は共同戦線を仕立て、

あるは、人々維持法、此の無産階級と仕立て、

である。此の事は、此の階級が、有るから、此の階級を

闘争とすれば、解放とすれば、此の人は、此の組合を

左幹部諸君の努力も、必要である。此の階級が、

此の階級と努力が必要である。此の階級が、